

令和8年 第3回 三原市議会定例会 一般質問

発言 順位	通告者	発言の要旨	答弁を 求める者
1	寺田 元子	<p>1 本郷産業廃棄物最終処分場に関する広島高裁の判決に対する本市の受け止めと今後の対応について</p> <p>(1) 県の設置許可を取り消した一審判決を退け、住民側の請求を棄却した広島高裁判決に対する市長の受け止めについて</p> <p>(2) 県に対する具体的な要望内容について</p> <p>(3) 廃掃法の改正を求めるべきではないかについて</p> <p>2 中東情勢に起因する物価高や資材不足から暮らしと営業を守るための対策をについて</p> <p>(1) 生活維持が困難な世帯への市独自の給付金の実施を</p> <p>(2) 小規模事業者への緊急支援として給付型支援や固定費補助の実施を</p> <p>3 三原城跡や船入櫓など調和のとれたまちづくりをすべきについて</p> <p>(1) 本市において建築物の高さ制限を含めた独自の景観条例を制定していない理由について</p> <p>(2) 歴史や文化と調和のとれたまちづくりのために、建築物への規制が必要ではないか</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
2	角 広 寛	<p>1 本郷産廃処分場への対応について</p> <p>(1) 一時は基準の10倍を超えていた調整池の排水は現在、井戸水と同等の水が流れ、極めて不自然であることから、汚染水隠蔽の違法な操作がないか早急に立入検査を実施し、場内での水処理の過程を明らかにすべきではないか</p> <p>(2) 本市が許可した善入寺及び処分場隣接地の埋立地は、産廃処分場建設現場の土砂及び調整池の汚泥が搬入されていることから、排水が法令基準を満たしているか検査すべきではないか</p> <p>(3) 竹原側調整池からは既に高い濃度の汚染水が流出していることから、早急に水質検査を実施し、その後も継続して検査すべきではないか</p> <p>(4) 本市から流出する汚染水を多くの竹原市民が心配しているが、竹原市の水道及び市民の命を脅かすことが無いように、本市として何ができると考えているか</p> <p>2 本市の防災対策について</p> <p>(1) 平成30年7月豪雨災害の各被災地に何百年後まで残る石碑を建立し、被害と原因、最善の対応などの教訓を彫</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

発言 順位	通告者	発言の要旨	答弁を 求める者
		<p>り込み、後世に伝えるべきではないか</p> <p>(2) 沼田川及びその支流では、未だに部分的に堤防の低い箇所が確認されるため、早急に高さの均一化による浸水防止対策を推進するとともに、必要に応じて県などに要望すべきではないか</p>	
3	政平 智春	<p>1 安全・安心な市民生活の確立について</p> <p>(1) P F A Sの健康への影響に関する本市の認識について</p> <p>(2) 本市は日名内川流域の林地開発許可を出しているが、市民にとってどのようなメリット、デメリットがあると認識して許可したのか</p> <p>(3) P F A Sが農業に与える影響をどのように把握しているか</p> <p>2 本市の小・中学校における空調設備設置について</p> <p>(1) 空調設備の設置状況について</p> <p>(2) 体育館や特別教室などへの空調設備設置に関する今後の計画について</p>	市長          教育長
4	高木 武子	<p>1 教育分野におけるデジタル活用について</p> <p>(1) 学校における I C T環境整備の促進状況について</p> <p>(2) アナログとデジタルのバランスのとれた教育のあり方について</p> <p>(3) C h a t G P T等の生成 A Iの学校現場での活用について</p> <p>(4) デジタル化によって教職員の働く環境が改善されているのかについて</p> <p>2 県立高等学校の統廃合について</p> <p>(1) 再編計画において三原地域の県立高校の統廃合が示されたことに対する本市の取組と見解について</p> <p>(2) 統合後のまちづくりや子育てについて</p>	市長          市長
5	田中 裕規	<p>1 佐木島観光推進における船賃助成のための予算配分の見直しについて</p> <p>(1) 船賃の高さが誘客を阻害しているという現状認識について</p> <p>(2) 船賃助成の効果について</p> <p>(3) 路面標示整備予算の見直しによる、新たな船賃助成について</p> <p>2 歴史民俗資料館を起点とした観光推進と戦略的な誘客に</p>	市長          市長

発言 順位	通 告 者	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
		<p>ついて</p> <p>(1) 駅から資料館への案内表示の整備について</p> <p>(2) 館内における周辺周遊ルートの提示について</p> <p>(3) インバウンド受入れ環境の整備について</p> <p>(4) 小早川隆景公の顕彰活動と新たなキャラクター展開について</p> <p>(5) 市外の歴史ファンをターゲットにした誘客戦略について</p>	
6	生 駒 玲 子	<p>1 空き家問題について</p> <p>(1) 本市における取組とその成果について</p> <p>(2) 放置空き家等に関する苦情への対応について</p> <p>2 終活情報登録制度について</p> <p>(1) 登録推進に向けた具体的な取組について</p>	<p>市 長</p> <p>関係部長</p>
7	村 上 真 以	<p>1 不登校支援について</p> <p>(1) 不登校の現状と取組について</p> <p>(2) 保護者会やガイドブックに関する情報発信について</p> <p>(3) 学びの多様化学校に対する認識について</p> <p>2 学校給食について</p> <p>(1) 広範囲配送における給食の温度管理について</p> <p>(2) 学校給食における残菜率について</p> <p>(3) 学校給食における地産地消の現状と活用の取組について</p>	<p>関係部長</p> <p>関係部長</p>
8	中 重 伸 夫	<p>1 地域に根差した都市公園のあり方について</p> <p>(1) 都市公園の利用状況やニーズをどのように把握し、対応していくのか</p> <p>2 ふるさと納税の返礼品について</p> <p>(1) 体験型・高額返礼品の検討をしてはどうか</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
9	中 迫 勇 三	<p>1 障がい者の雇用促進と就労定着支援に関する取組について</p> <p>(1) 障がい者就労支援制度の成果と課題について</p> <p>(2) 制度の実効性をより高めるための関係部局間の連携強化と支援の充実について</p> <p>2 物価高騰対応商品券配布事業について</p> <p>(1) 本市の商品券配布事業に対する評価について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

発言 順位	通 告 者	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
		(2) 運用上生じた課題の解決と今後の類似事業に対する取組方針について	
10	小林 香代	1 離島振興について (1) 離島振興計画の本市における取組状況について  2 県立広島大学との連携について (1) 大学連携の本市における取組状況について	関係部長  関係部長
11	松野 諭	1 学校現場における児童・生徒の安全確保について (1) 教職員に対するコンプライアンス研修の実施状況と今後の計画について (2) 教職員に対する性暴力防止研修の実施状況と今後の計画について (3) 学校施設における性暴力防止に係る安全対策はどのように実施しているのか (4) 児童・生徒が安心して相談できる体制の整備について (5) 児童・生徒の心のケアに対する取組と今後の方針について	市 長
12	石井 克昭	1 関係人口・ふるさと住民登録制度の推進について (1) 本市の政策における関係人口の位置づけと目的について (2) 関係人口施策における成果の把握と継続的な関係づくりについて (3) 関係人口を地域活動や消費にどのようにつなげていくのか  2 人材確保のあり方について (1) 保健師職の採用要件はどのような考え方に基づいて設けられているのか (2) 資格や意欲がありながら応募できない人材に対する本市の認識について (3) 専門人材の確保に向けた今後の取組について	市 長  市 長
13	宮垣 秀正	1 若者の転出と定住促進について (1) 若者世代の転出・転入状況について (2) 若者が転出する要因及び課題等について (3) 定住促進に向けた施策と今後の対策について  2 外国人の生活支援等の課題と本市の対応について (1) 外国人住民数の推移について	市 長  市 長

発言 順位	通告者	発言の要旨	答弁を 求める者
		(2) 雇用の現状及び業種別の受入状況について (3) 技能実習生・特定技能従事者の雇用実態について (4) 生活上の相談や課題をどのように把握されているか (5) 日本語学習支援等の現状と今後の支援について (6) 多文化共生社会の実現に向けた本市の取組について	